

安全、かつ豊かで質の高い国民生活の実現 (防災・減災／分野横断イメージ※)

2009 (H21) 2010 (H22) 2011 (H23) 2012 (H24) 2013 (H25) 2014 (H26) 2015 (H27) 2016 (H28) 2017 (H29) 2018 (H30) 2019~ (H31~)

地震津波の被害軽減、高度な気象予測、全地球的な長期機構変動予測等のシミュレーションの高度化

次世代スーパーコンピュータの開発・整備等
HPCI(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)計画

<CREST>マルチスケール・マルチフィジックス現象の統合シミュレーション
【概要】世界最先端レベルの超高速・大容量計算環境と精緻なモデル化・統合化によって、複数の現象が相互に影響しあうようなマルチスケール・マルチフィジックス現象の高精度且つ高分解能の解を求める研究を実施

ハザードからリスクへの変換手法の高度化やデータの高精度化等被害予測の高度化のための研究

最近の豪雪を踏まえた効率的・効果的克雪対策技術開発に関する研究(防災科研)
【概要】費用対効果を考慮した雪崩対策

高度降積雪情報に基づく雪氷災害軽減研究(防災科研)
【概要】集中豪雨情報の作成

首都直下地震防災・減災特別プロジェクト
【概要】首都圏下で発生する地震の姿を明らかにするとともに、建物の耐震構造技術の向上や災害対応体制の確立により被害軽減につなげていくことを目的とした研究。

都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト
【概要】切迫性の増した首都直下地震や、東海・東南海・南海地震に対して、都市災害を可能な限り軽減するための研究・開発を行う。

科学技術戦略推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」
【概要】地域の過去の被災歴を組み込んだ予測手法の開発

高度降積雪情報に基づく雪氷災害軽減研究(防災科研)
【概要】集中豪雨情報の作成

地域の危険性を評価し予測し災害リスクを予測する研究

科学技術戦略推進費「官民協働危機管理クラウドシステム」
【概要】地方自治体や国の行政機関、研究機関、ライフライン事業者等が独自に所有する自然災害への危機管理対応に資する情報を集約し、情報共有、状況把握・分析、情報伝達ができるシステムの開発を行うことにより、地方自治体首長や関係機関等の迅速な意志決定等に貢献する。

瞬時に被害状況を把握し、その直後の被害予測に逐次迅速にフィードバックするシステムの研究
実被害把握システムの研究
予測されたリスクと実際の被害との比較を通して被害予測の高度化へフィードバックするような研究



生活の安全性と利便性の向上

情報

防災

※本資料は、研究計画・評価分科会事務局が試作したものです